

# 建築と社会

Architecture and Society  
Journal of the Architectural Association of Japan

日本建築協会  
2018 11

Vol.99 No.1160

## ■特集予告

- 12月号／(仮) こだわりの空間料理人
- 1月号／共生社会のまちづくり(仮)

## 今月の表紙

10月号のVol.29からしばらくの間、会誌名や、年月等のほぼ文字のみの表紙が続き、1954年のVol.35から写真やイラストが表紙を飾るようになります。また特集号形式もVol.35から定着するようになりました。

丁度、高度成長が始まった頃ですから、いろいろな意味で余裕ができてきたのかもしれない。

また青年建築家特集（現在の青年技術者特集）が始まったのも1954年からで、会告を見る限り、当時は年齢制限がなかったようです。（今回の表紙の1961年は「35才ぐらいまで」となっています。）

1961年の特集は、「アイデア特集」「自動車と建築」「建築とリクリエーション」「建築産業構造」「日本近代建築運動史」など、前後の年より少し変わった企画が多く見られます。

## 特集 重さと関わる

### 【総論】

重さを感じる●満田 隆 12

### 【各論】

- 1 質量の単位「キログラム」の新しい定義  
—130年ぶりの定義改定、さらばキログラム原器—●倉本直樹 16
- 2 宇宙のおもさを測る●身内賢太郎 18
- 3 重さで魅せる●佐藤 淳 20
- 4 Polandに火を灯せ—1000MW級火力発電所建設に関する  
重量物輸送業務に従事して—●渡邊 諭 22
- 5 軽く、逞しく—軽量化への挑戦—●園子博昭 24
- 6 アルミニウムによる土木製品軽量化の事例●川畑達哉 26
- 7 軽量化の追求、時代の変遷●櫻井正幸 28
- 8 3次元浮揚免震による震災ゼロ区域「フロート・シティ」の  
実現に向けて●安田正志 30

### 【編集後記】

32

会告	「ザ・パークハウス神戸タワー（旧ファミリアホール）」 現場見学会/情報見学小委員会主催 講演会 JR西日本 事業戦略「駅からはじまる魅力あるまちづくり」 第3回建築セミナー 直感で理解する！構造力学の基本 第64回工高生デザインコンクール入選者発表—設計課 題：みんなの「こども食堂」—、2018年建築関係団体 合同忘年懇親会、2019年在阪建築15団体合同新年交礼会 平成30年度建築工事実務講習会（本部、東海支部） 会誌「建築と社会」の電子化公開に伴う掲載論文、図版、 写真等の著作権譲渡のお願い 京都支部：主催 勉強会「歴史的建造物の修理について —伝統工法の理解と応用—」	1 2 3 4
作品作風	フソウテクノセンター ザ・ビー 京都 四条	6 8
gallery	ガラスで創る宮沢賢治の世界●大下邦弘	10
法令コーナー	建物被害調査は被災者の不安・要望に応えられているか？ ●石黒一郎	33
構造の頁	モノコック構造による15mキャンチレバー屋根 ネットヨタ新大阪高槻店●木原隆志	34
再読 関西の建築	岡田孝男の記録した大阪の幻の茶室●桐浴邦夫	35
information	サヴィニャック パリにかけたポスターの魔法／六本木 ヒルズ・森美術館15周年記念展 カタストロフと美術の ちから展／collection 1 ゴヤ、理性のねむり “ロス・ カプリチオス” にみる奇想と創意／吉村芳生 超絶技 巧を超えて Yoshimura Yoshio：Beyond Hyper-realism	40
月間の動き	平成30年 9月	42